

お申し込み要領

専用のフォーム (<https://forms.office.com/r/WHS7YfL1t>) よりオンラインにてお申込みを頂くか、下記の申込書をご記入の上、ファックスまたはメールにてお送り下さい。先着順にて受付致します。

開催のご案内とご請求書は開催の1週間前を目途にご連絡担当者様宛にご送付申し上げます。

*右記のQRコードを読み取っていただくと、専用のフォームにアクセスしていただけます。



～良い政策は良い“サイクル”から生まれる～

政策サイクル推進地方議会フォーラム

キックオフ・シンポジウムのご案内

「政策サイクル推進地方議会フォーラム」キックオフ・シンポジウム申込書

FAX 03-3511-4039 (地方議会改革プロジェクト事務局宛) 令和4年 月 日

議会名 (組織名)	ふりがな	参加方法	会場での参加希望 ・ オンライン参加希望	
請求書等 ご送付先	〒			
参加者① 氏名	ふりがな	申込区分 *該当に○	議員	ご所属・お役職等
			一般	
参加者② 氏名	ふりがな	申込区分 *該当に○	議員	ご所属・お役職等
			一般	
連絡担当者 氏名	ふりがな	申込区分 *該当に○	議員	ご所属・お役職等
			一般	
TEL	FAX			
E-mail	領収書の 要否	領収書の発行をご希望されますか。 発行を希望する ・ 発行は不要		
備考	請求書・領収書の宛名などでご指定がある場合はご記入下さい。			



新型コロナウイルスの感染防止の対応について

本フォーラムは、企画時点では会場での対面参加とZoom配信によるオンライン参加を併用したハイブリッド形式での開催を想定しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況等に応じ、完全なオンラインでの開催とする可能性がございます。予めご了承ください。

*なお、本件に関する日本生産性本部の対応については、ウェブサイト (https://www.jpc-net.jp/news/detail/20211201_005606.html) をご確認ください。

個人情報の取り扱いについて

「公益財団法人日本生産性本部」では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。下記の内容をご確認の上、ご同意くださいますようお願い申し上げます。なお、同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。

- 利用目的
 - 本セミナーに関する資料作成、連絡、事前資料等の配布、開催当日での使用
 - 当本部が主催・実施する各事業におけるイベント・セミナーの開催情報のご案内
- 上記の目的以外で個人情報を利用する場合、ご本人に個別理由を説明し同意を得た上で行うものといたします。
- 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に提供することはありません。ただし、当日講師等の関係者に限り名簿等を配布させていただきます。
- 本セミナーの運営にあたり、業務の一部を外部に委託しております。委託先に対しては、参加者へのサービスに必要な個人情報だけを委託します。
- 当該個人情報に関しては、共同利用は致しません。
- 本セミナーでは一部撮影を行います。得られた情報や撮影した画像は、当本部の広報宣伝活動に使用することがあります。
- 個人情報について、ご本人による開示請求・訂正・削除・利用停止等を求めることが可能です。その際は、以下までご連絡ください。
公益財団法人日本生産性本部（顧客価値創造センター、担当：吉田）：03-3511-4013
- 個人情報保護管理者 公益財団法人日本生産性本部 総務部長

研修・セミナー参加にあたってのお願い

- 下記誓約事項等をご確認とご了承の上、お申込みください。また、参加者へのご説明をお願いいたします。
- 参加者からは、別途、研修参加誓約書を提出していただく場合があります。
<参加者へのお願い>
- 研修・セミナー等で使用する資料・電子ファイルの無断転用はしないでください。
 - 研修・セミナー等の内容を録画、録音しないでください。
 - 研修・セミナー等には許可された方のみご参加いただけます。
 - 参加者ごとに付与されたID、パスワードの適切な管理に努め、他者との共有はしないでください。
 - 受講場所は、プログラムに集中できて、他者に情報がもれない環境を確保してください。
 - 参加者側の費用と責任において受講に必要なPC・デバイスなどの設備一式や十分な帯域とセキュリティが確保されたネットワーク環境を確保し、使用してください。フリーのWi-Fiなど暗号化されていないネットワークは使用しないようにしてください。
<派遣責任者へのお願い>
 - 派遣責任者の方は、上記1から3（オンラインプログラムの場合は4から6も）までの事項に参加者に遵守させてください。
 - 上記7が守られなかった場合、当該プログラムへの参加はご遠慮いただきます。また、受講料の返金や補償はいたしません。なお、以降の別のプログラムの参加を許可しない場合があります。
 - 主催者側の通信障害や瑕疵以外の理由でプログラムの一部または全部を受講できなかった場合、受講料の返金や補償はありません。
 - 利用する第三者のオンラインツールの使用により派遣元企業や参加者が損害（個人情報や企業秘密の漏洩等を含むがこれらに限らない）を被った場合であっても、主催者側は当該損害について一切の責任を負いません。ただし、主催者側に故意又は重大な過失がある場合を除きます。
 - 何らかの原因で研修・セミナー等が中止となった場合、代替講義の提供または受講料の返金以上の補償はありません。

お問合せ先

地方議会改革プロジェクト事務局（公益財団法人日本生産性本部内）

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12

Web <https://www.jpc-net.jp/consulting/mc/pi/local-government/parliament.html>

Facebook <https://www.facebook.com/PDDCA/>

Mail gikai@jpc-net.jp

Tel 03-3511-4013

Fax 03-3511-4039

7/29 (金)

13:30-18:30

全国町村会館

事例報告

会津若松市議会（福島県）

飯田市議会（長野県）

日時	令和4(2022)年7月29日(金)13時30分～18時30分	
会場	全国町村会館 2階ホール (〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-35)	*オンライン(Zoom)併用予定。
対象	地方自治体の議員、議会事務局職員、研究者 他	
定員	100名(会場定員)	*オンライン参加の定員はありません。
費用	議員 5,000円(税込) 一般 2,000円(税込)	*会場参加、オンライン参加も費用は同額です。
特典	ご参加の方には「地方議会成熟度評価モデルガイドブック」を進呈いたします。 *A4版・全58ページ。	



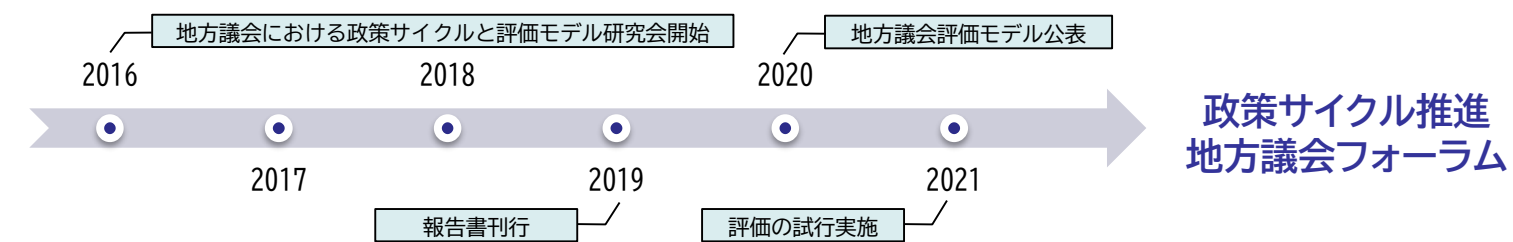
開催趣旨

公益財団法人日本生産性本部では、地方議会の議員、議会事務局の職員、学識者、有識者等をメンバーとして、2016年より「地方議会における政策サイクルと評価モデル研究会」を開催してきました。同研究会では地方議会が政策にかかわるサイクル（＝政策サイクル）に関する研究とともに、政策サイクルの構築と作動の出発点でもある議会運営の現状把握のしくみづくりに取り組んできました。

これまでの研究会活動を通じて、2018年に様々な政策サイクル事例を紹介する「地方議会における政策サイクルと評価モデル研究会報告書」を刊行した他、2020年には先進的な事例から抽出した要素とともに、組織体の運営（マネジメント）の観点も踏まえ議会運営を自己点検する為の基準として「地方議会評価モデル」を公表しました。その後、いくつかの議会の協力を得て試行的な評価を実施し、フィードバックを反映する形で2022年4月には項目の一部を修正した上で「地方議会成熟度評価モデル」として版をあらためました。これらの活動の最新の成果物は、「地方議会成熟度評価モデルガイドブック」として公表しており、評価を起点とした議会改革の現場でもお役立ていただいております。

この度、研究会活動が所期の目標を達成したことから、その活動を発展的な形であらためるとともに、地方議会の活動における中核的な政策過程である政策サイクルの構築と作動をさらに推進すべく、全国の議会活動の現場で実践する皆さまが相互に研鑽を重ね、交流を深める場として、「政策サイクル推進議会フォーラム」を立ち上げる運びとなりました。本フォーラムでは、「住民福祉の向上」を目指した議会活動のあり方を模索する皆さまが集い、対話し、政策サイクルの構築と作動に向けた方策を共に探る場にしたいと考えております。

つきましては、フォーラム創設にあたってのキックオフとしてシンポジウムを開催致しますので、要務ご多用の中とは存じますが、本フォーラム創設の意義をご賢察の上、是非ともご関係の皆さまのご出席を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。



講師



北川 正恭 氏
早稲田大学名誉教授
早稲田大学マニフェスト研究所顧問



江藤 俊昭 氏
大正大学社会共生物学部教授



目黒 章三郎 氏
会津若松市議会議員



井坪 隆 氏
飯田市議会議員

事例報告

パネルディスカッション ご登壇

川上 文浩 氏
可児市議会議員

和泉 忠志 氏
飯田市議会事務局長

清水 克士 氏
大津市議会議員局長

千葉 茂明 氏
月刊「ガバナンス」編集主幹

政策サイクル推進地方議会フォーラムについて

政策サイクル推進議会フォーラムは、地方議会における政策サイクルの構築と作動を推進し、住民福祉の向上に寄与することを目指します。全国の地方議会の議員、議会事務局職員等をはじめ、議会活動の実務に携わる皆さまの他、関連分野のご研究をされている学識者の皆さま、政治・行政を含む地方自治のあり方にご関心をお持ちの皆さま、そしてより良い自治をつくることにご関心のある市民の皆さまのご参画も歓迎致します。

現時点では、年次大会の他、具体的なテーマに関する調査・研究を行う分科会、最新のトピックス等に関する勉強会の開催を予定しています。今後の活動の詳細は、決定し次第事務局を通じてご案内申し上げます。

地方議会成熟度評価モデルについて

組織運営（マネジメント）の5つの視点に割り当てられた計16の項目毎に、対話を通じて議会運営の状態を確認するための基準が「地方議会成熟度評価モデル」です。

成熟度評価の結果も活用し、今後の議会改革の方向性を明確させるためのツールである「議会プロフィール」とともに、成熟度評価に取り組む上で参考していただくための手引きを「地方議会成熟度評価モデルガイドブック」として取りまとめています。



プログラム

時間	内容
13:30	開会
13:35 ～ 13:55	基調講演 「チーム議会が地域を変える」 北川 正恭 早稲田大学名誉教授・早稲田大学マニフェスト研究所顧問／元三重県知事 議事機関としての「チーム議会」の発想を持って議会活動に取り組む重要性について、ご講演頂きます。
13:55 ～ 14:25	問題提起 「住民自治の根幹としての議会 ～議会からの政策サイクルの作動と成熟度評価～」 江藤 俊昭 大正大学社会共生物学部教授 地方議会に求められる役割を果たすため、議会からの政策サイクルを構築する必要性についてご講演頂きます。
14:25 ～ 14:40	活動報告 「地方議会改革プロジェクトの取り組みと地方議会成熟度評価モデルの概要」 鎌田 朋宏 公益財団法人日本生産性本部 顧客価値創造センター担当課長 地方議会改革プロジェクトの取り組みと地方議会成熟度評価モデルの概要をご説明します。
質疑整理（休憩）	
14:50 ～ 15:10	事例報告 「会津若松市議会における地方議会成熟度評価モデルの取り組み」 目黒 章三郎 会津若松市議会議員 会津若松市議会における独自の評価モデルの構築を通じた成熟度評価の取り組みについてご紹介頂きます。
15:10 ～ 15:30	事例報告 「地方議会成熟度評価モデルの導入と新議会改革・運営ビジョンの制定」 井坪 隆 飯田市議会議員 飯田市議会における成熟度評価と新たな議会改革・運営ビジョン制定の取り組みについてご紹介頂きます。
質疑整理（休憩）	
15:40 ～ 16:40	パネルディスカッション 「議会からの政策サイクルの到達点」 パネリスト 江藤 俊昭 大正大学社会共生物学部教授 目黒 章三郎 会津若松市議会議員 井坪 隆 飯田市議会議員 川上 文浩 可児市議会議員 和泉 忠志 飯田市議会事務局長 清水 克士 大津市議会議員局長 コーディネーター 千葉 茂明 月刊「ガバナンス」編集主幹 「地方議会における政策サイクルと評価モデル研究会」にご参画を頂いた皆さまと共に、「議会からの政策サイクル」の構築と作動に関する今日における到達点について掘り下げてまいります。
16:40 ～ 16:50	「政策サイクル推進地方議会フォーラム」発足について 野沢 清 公益財団法人日本生産性本部執行役 この度創設致します「政策サイクル推進地方議会フォーラム」についてご案内申し上げます。
16:50 ～ 17:00	総括 江藤 俊昭 大正大学社会共生物学部教授 全国の地方議会における政策サイクルの構築と作動の推進に向けて、シンポジウムの内容について江藤教授に総括頂きます。
17:00	中締め
意見交換会（会場参加者のみ。参加任意・入退場自由。） ※講師や参加者間での意見交換の時間と致します。なお、ご飲食物等の提供はございません。	
18:30	閉会

※ 本プログラム、ご講演・発表題は企画段階のものであり、変更となる可能性がございます。あらかじめご了承下さい。